

1階平面図・配置図 縮尺 1/200

2階平面図 縮尺 1/200

3階平面図 縮尺 1/200

令和元年 一級建築士試験「設計製図の試験」 答案用紙 I

歩道

道路境界線

隣地境界線

公園

隣地境界線

隣地境界線
公園



G.L.

断面図 縮尺 1/200

(この方眼用紙の1目盛は、5mmです。)

面積表 (算定式は、算出過程がわかるものとする。算出結果は、小数点以下第1位までとし、第2位以下は切り捨てる。)													受験番号																			
床面積	3階	(算定式)										床面積の合計	m ²																			
	2階	(算定式)											m ²																			
	1階	(算定式)																														
※右欄には記入しないこと													1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
													21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40

受験番号 -

試験場 氏名

II. 3. 計画の要点等

建築計画、構造計画及び設備計画について、次の(1)~(10)の要点等を具体的に記述する。
 なお、要求図面では表せない計画についても記述する。また、(6)、(7)及び(10)については、【イメージ図記入欄】に、当該計画に対する考え方等をイラスト、システム図等により必ず示したうえで、当該要点等を記述する。

(1) 「展示関連諸室」と「アトリエ関連諸室」のゾーニングについて考慮したこと

(2) 展示物等の移動に配慮した、荷解き室の搬入口から各展示室までの動線について考慮したこと

(3) 分館と本館との来館者の動線について考慮したこと

(4) 展示室A及びBについて、特記事項を踏まえたそれぞれの「室の設え」について考慮したこと

展示室A	
展示室B	

(5) 吹抜け及びその周囲の空間において、多くの自然光を取り入れるために、平面・断面計画や開口部について工夫したこと

吹抜け 及び その周囲の空間	
----------------------	--

(6) 公園への眺望(西面及び南面)や自然採光を確保しつつ、冷房時の日射負荷抑制を図るために、窓面の配置と大きさ及び日射遮蔽手法等について工夫したこと(Low-Eガラスによる工夫を除く。)

【イメージ図記入欄(必ず記入のこと)】	西面：
	南面：

(7) 屋上庭園(出口・通路及び客土範囲)における断面の構造等計画(梁断面、スラブ位置・厚さを決定したときの考え方、バリアフリーの考え方及び防水の考え方)について考慮したこと

【イメージ図記入欄(必ず記入のこと)】	梁断面、スラブ位置・厚さ：
	バリアフリー：
	防水：

(8) 建築物の構造種別・架構形式・スパン割りについて考慮したこと及び主要な部材の断面寸法

構造種別 架構形式 スパン割り				
主要な部材の 断面寸法(mm)	大 梁：	×	柱：	×
	小 梁：	×	壁：	床：

(9) 多目的展示室の構造計画(柱、梁、床、天井、スパン等)について特に考慮したこと及び部材の断面寸法

部材の 断面寸法(mm)	大 梁：	×	柱：	×
	小 梁：	×	壁：	床：

(10) 多目的展示室の空調用吹出し口の設置位置(床・壁・天井・幅木)を一つ以上選択し、その位置とした理由及び配慮したこと

設置位置【 床 ・ 壁 ・ 天井 ・ 幅木 】(一つ以上○印で囲むこと)	
【イメージ図記入欄(必ず記入のこと)】	設置位置とした理由及び配慮したこと：

試験場	受験番号	氏名
	<input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/> — <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/>	